

組合員が懸命に業務に

い環境の中においても、

2025年 9月15日 No.3 (555)

四国旅客鉄道労働組合

の21 高松市西の丸町11-9 TEL (NTT) 087-851-1378 (JR) 086-2597~2598 http://jrsu.jrsis.com/ 発行責任者/中村 鉄平 T/60 編集責任者/和田 庄平

人財の確保・定着」に向け、

JR四国における 主な要求項目 ◆55歳以上の基本給支給率の改善

- 及び適用時期の見直し
- ◆65歳定年及び70歳までの就労機会確保等 環境変化に対応した制度構築の検討 人事賃金制度の見直し
- 全系統での労働時間短縮 フレックス勤務等の柔軟な働き方の拡充
- 一プ会社内における副業制度の創設

- ◆夜間作業者への手当新設 ◆超勤単価・夜勤単価等の改善
- ◆出向特別手当の見直し
- ◆助勤・単身赴任者等に対する処遇改善 ◆復職する組合員が職場復帰しやすい体制づくり
- ◆通勤実態に沿った通勤手当の見直し ◆休職こよる代務者への手当新設

申第4号及び申第5号に

- ◆ 長期休暇制度の新設・慫慂
 ◆ 長期休暇制度の新設・慫慂
 ◆ 人間ドッグの補助拡大
 ◆ 作業性の高い制服への更新
 ◆ 準組合員(エキスパート社員)への
 期末一時金の係数撤廃
- ◆準組合員(契約社員)に関わる諸制度の改善

スNo4を参照)

暑下や、人員が不足する厳 2025及び長期ビジョン 2025及び長期ビジョン 8月25日に行った1回目 プログラン2023 をもり見える化』した『ユニオー『見える化』した『ユニオー 門での収入拡大等を実現し収入の回復や、事業開発部組んできた結果、鉄道運輸 とに交渉を重ねてきた。そ の意識調査の結果にも表れ 積み重ねにより、 労働組合としては、

J R 四 国

の繁栄は人にある』という要がある。労使共同宣言で る環境作りを進めていく必 決にあたり、 誇り・納得感をもって働け スピード感をもって課題解 ていると思うが、 組員が意欲・ 引き続き、 働きやす

| 目及びジェイアール四国バスへ4項目をそれぞれ申し入れたものである。 | 京で等を踏まえ、本部執行委員会にて検討・承認されたJR四国へ106項 | 京で等を踏まえ、議論を行った。 | なお、今般要求した内容については、各支部から集約した改訂すべき要 なお、今般要求した内容については、各支部から集約した改訂すべき要 を踏まえ、議論を行った。 | でを踏まえ、議論を行った。 | でを踏まえ、議論を行った。 | ででまた、9月1日には、ジェイアール四国バスとの「総合労働協約改訂等」 | 財 について要求内容の主旨説明を行った。について要求内容の主旨説明を行った。に1回目の団体交渉を行い、8月12日に申し入れた申第1号から申第3号本部は、JR四国との「総合労働協約改訂等」交渉について、8月25日 要求趣旨を主張 おける要求趣旨を訴えた。 として、 ていく。 え ける職場づくり』を実践

せて感謝を申し上げる。本取り組みについても、あわの抜本的な高速化に関する謝意を示すとともに、鉄道 までの業務への貢献に関し、る中、各組合員によるこれ会社側は「要員が不足す を図るために、

外ではない。2024年度 ・ 決算においては、営業利益 が2期連続で墨子を計上し、 が2期連続で墨子を計上し、 を収めた。これは組合員と その家族の不断の努力の賜 の減便継続による軸送人員・ 期を下回った。また、安全売上高および営業利益は前 JR四国バスにおいても例的にも大きな課題であり、 収入の減少や、燃料費をは 面では行政からの文書を言 じめとする経費が増加し、

を表しています。 で渉と同様『人材の確保・ で渉と同様『人材の確保・ で渉と同様『人材の確保・ を大きなテーマと捉 あるとおり、これまでの をあるとおり。 つ、貴側の要求主旨をふま増収・経費削減を実施しつ状況にない。可能な限りの状況にない。可能な限りのい中、決して楽観視できる 務対策委員会を開催し、交渉終了後、持ち帰り業 ナ禍前までに回復していなとして、輸送人員等がコロ 交渉終了後、持ち」と回答があった。 「総合労働協約改訂等」 今後鋭意検討していく 経営状況

四

強化することを確認した。 ついては、引き続き交渉を **詳細は、「R四国男組ニュー**



行い8月12日に申し入れた 車業務委員会」にて議論を 成会は、8月に東京都内にて第7回東京大会を開催し、この1年東京都内にて第7回東京都内にできた「四国を発展が、8月に東京都内にできた「四国を発展が、2月1日(木)の新幹線の早期実現を求める署名が、1月1日(木)の新幹線の早期による決議が等を国に要望する決議が、8月1日(木)が、2月1日(木) 四国新幹線整備促進期



会場は過去に類をみない程の熱気に包まれた



表して長井啓介会長(四新幹線は基礎的なインフ育生を進めるにあたり、創生を進めるにあたり、創生を進めるにあたり、創生を進めるにあたり、創生を進めるにあたり、 本大会には自民党整備本大会には自民党整備を持足の国会議員をはじめとする四国の鉄道を考える国会議員をはじめとする四国の鉄道を考える国会議員をはじめとする四国の鉄道を考える国会議員をはじめとする四国を発達をはいる。 震を見据えたレジリエン 主催者を代

から、上寸もこれを終会には、 また福井選出の国会議 を行うできる。 に関定された議論論や整備に関定された議論論を整備に関連された議論論や整備に関する。 ではなく、高速論を行うのではなく、高速論を行うのみる。 を行うできた北に議論を整備を行うではなく、高速論を行うのみません。 を行うできた北に表する。 を行うできた北に表する。 を行うできた北に表する。 を行うできた北に表する。 を行うできた北に表する。 を行うできた北に表する。 を行うできた北に表する。 を行うできた北に表する。 から、上村良成会長、今本等紹介では、上村会長を質別が来賓として出席。季節のは、上村会長を質別が来賓として出席。から「労働組合も頑張りから、上村良成会長、今から、上村良成会長、今から、上村良成会長、今から、上村良成会長、今から、上村良成会長、今から、上村良成会長、今から、上村良成会長、今から、上村良成会長、今から、上村良成会長、今から、上村良成会長、今から、上村良成会長、今から、上村良成会長のは、 実現を図る」との決意を実現を図る」との決意を「45万2038筆もの膨大な署名に込められた熱大な署名に込められた熱大な署名に込められた熱い地が見と説き、 と声高らかに宣 J R 連 合

進する。
進する。

進する。 万5798筆の集約を行っ万5798筆の集約を行った存在感を示した。 組合員・友誼団体各位には改めてこの間の署名には改めてこの間の署名に、JR四国労組をといる。

回東京大会にJR連合が

国新幹線整備促進期成会第7

とりであり、組合員の声に とが重要』という言葉の通 とが重要』という言葉の通 とが重要』という言葉の通 | も重要。社長が述べた『生は『人への投資』が何よりは『人への投資』が何より 送の維持につながっている組みこそが、安全・安心輸する。組合員の不断の取り 使が『車の両輪』となってことは言うまでもなく、労 可欠。責任ある組織として、力を合わせて進むことが不 安全最優先の取り組みに向 くいる ジェイア--ル四国バスにおける 主な要求項目

け音気統一を図るとともに

極めて厳しい状況にある。一様や燃料価格の上昇、人口騰や燃料価格の上昇、人口

とりわけ乗務員不足は社会

を取り巻く環境は、物価高を取り巻く環境は「バス産業交渉で組合は「バス産業をな回答を強く要請した。

緊の経営課題であると認識

- ◆労働時間の短縮
- ◆フレックスタイム、在宅勤務制度導入
- ◆36協定の水準統
- ◆保存体験制度の使用用途拡大
- ◆乗務員手当の新設
- ◆運行管理者の処遇改善
- ◆社員間コミュニケーション促進に 資する制度
- ◆通勤手当、家族手当、別居手当、 住宅手当の拡充
- ◆保護メガネの購入
- ◆超勤単価改善
- ◆定期健康診断の勤務取り扱いへの是正
- ◆身だしなみの基準見直し
- ◆準組合員に関わる諸制度の改善

『安全投資』『成長投資』

となる。現下の要員不足と

応えることこそ、最大のとりであり、組合員の声に

めて重要な局面にある。今するためにも、今交渉は極いう最大の経営課題を解決 委員会を開催。「諸制度の組合は持ち帰り業務対策ていく」と訴えた。 ける職場づくり』を実現し

労働協約の改訂等を通じて、一一『形』に変えるべく、総合・ 『安心して誇りを持つて働

は、自動車を記していて、 は、自動車を組続していて、 は、ことを確認した。 ことを確認した。

参 画

四国の国会議員が集結与野党を超え、

上村会長存在感を示した

各支部で定期大会始まる

はいけん。 一年間の活動方針等について提起。代議員からの方針等を補強する発言に対し、支部執行部の丁寧な答弁を経て、活動方針等に対し、支部執行部の丁寧な答弁を経て、活動方針等について提起。代議員からの一年間の活動方針等について提起。代議員からの一年間の活動方針等について提起。代議員からの一年間の活動方針等について提起。代議員からの一年間の活動方針等について提起。代議員からの前場では、執行部より経過報告とともに、向こうでは、対した役員については、記載のとおり(太字は 新任した役員については、記載のとおり(太字は 新任した役員については、記載のとおり(太字は 新任した役員については、記載のとおり(太字は 新任した役員については、記載のとおり(太字は 新任)。 各支部定期大会は、8月20日の本社支部を皮切りに順次開催された。台風15号が接近するなかりりに順次開催を予定していた自動車支部においては、安全な大会運営、また業務への影響等を経て、書面での開催とした。また、翌5日に開催を予定していた高知支部においては、日々の安全安定輸送、収益の拡大に取り組む各組合員の奮闘に対して労をねぎらうとともに、署名合員の奮闘に対して労をねぎらうとともに、署名合員の奮闘に対して労をねぎらうとともに、署名を職環境改善」「政治・政策活動への取り組み」などでいた。あれば、中程を改めて開催を予定していた高知支部においては、日程を改めて開催を予定していた高知支部においては、日程を改めて開催を予定して労をねぎらうとともに、署名を関環境改善」「政治・政策活動への取り組み」などでいた。

本 支 部

8月20日サンポートホール



修 佳朋 一慧誠憲江

文勇雅研 也樹博吾

| ※台風15号接近に
《高知支部定期大会

いては、集合学ともふまえ、大きをあるまえ、大きをしています。

と型研修は宝本年度につ 一巡したこ

◆JR四国労組

ノの更新を実施へージについて

普及に取り組む ・引き続きLing

е

晃

副執行委員長

岩

◆リーダーコース **◆特設コース** り組み内容も踏まえて、 り組み内容も踏まえて、 する三役を対象に共 する。

車支部

愛 媛 支 部



自動

参加者を対象とし、各県 5年目以内の組合員で未 本年度については、 スレッシュマンコース

知わ7

副執行委員長執行委員長、統 永尾杉石 阿阿斯 智太 智太 輔也 人 笹岡



9月2日あわぎんホール

徳

島

支

第 2 回

副執行委員長、執行委員長、 常 **黎 出 亩** 村 石 田 野 **島 朱**和達 **青剛里**優也



育・広報委員会」を開 1階会議室において 一 本部は、8月26日 (火

香

5-2

サークル協議会 教育·広報委員 運営委員会開催

会



を開

各部会ごとに今年度の方針を議論

一役会議開催

で掲げたレク・サークル で掲げたレク・サークル 主催行事について承認。 主催行事について承認。。 主催行事について承認。。 主催行事について承認。。

でである。 を行うことを目的に電子 を行うことを目的に電子 を行うことを目的に電子 を行うことを目的に電子 では、機関

持続的な組織運営のあり方・ 協約改訂等の取組について議論

本部執行委員会開催 ○催回部 寺し本 1 常第政第青自業事お高安組組経特 選27治33女動務故け徳全織織過別た 部階月 代議員のお 執会8 に対おいるお果 の強 ョ連挙回 回 車業務委員会 定期 参 がするは、特殊体験 祀 委室 議 委員 拡 院 員に金 委員会 付の構像内 会を第 議 定 員 第 害に 通

開2本 ス度野球でら ケ援球部 (の シ費会 ()支 2000 支 会員会 織 補選 会96R出 運 の総 者挙

取合

出回四承



政策担当秘書に課題を共有

抱える課題を共有すべく、当秘書に対しJR連合の属する国会議員の政策知

J R 連合賃金実態 調査を実施

みなさんのご協力を お願いします! ①対象者:全組合員 ※出向以外の休職者・ 準組合員除く

②対象賃金 2025年9月分の月例賃金 ※9月25日支給分の 給与明細書による

③集約日 10月2日(木)本部必着!!